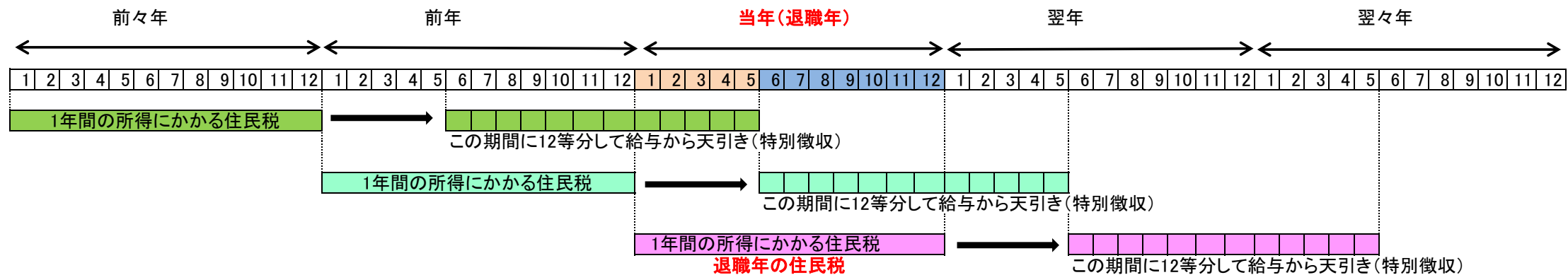


住民税の仕組み(退職)



一括徴収

普通徴収

退職月が1月～5月

退職月が6月～12月

【一括徴収】

1～5月の間は、前々年の所得に対する住民税を納付します。
したがって、この時期のどの日に退職しても、退職時に**原則として一括で前々年分**の住民税が給与から天引きされます。

※特別な理由がある場合は普通徴収も可能

- ・最後の給与が少なく一括で控除しきれない
- ・貸与物の弁償金・寮修繕費・清掃費を優先して差し引く為に
残りの給与から住民税の控除ができない場合
- ・本人の強い希望が有る場合等

前年分までの住民税は、市区町村から個人宛に送られる納税通知書に
したがって納付することになります。

【普通徴収】

6～12月の間の退職では、退職月分の住民税(前年分)が天引きされます。
残りの住民税(前年分)は、市区町村から個人宛に送られる**納税通知書**に
したがって納付することになります。
なお、退職時に給与から一括で納付することもできます。